

2022年産米 インセンティブ買入制度 決定!



米の消費減少傾向に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により外食向けの需要が大きく減少するなど、価格低下や産地間競争が激化する中、当JAでは実需者と複数年契約を結び、市場ニーズに応じた「求められる米づくり」を基本に日本晴や特別栽培米コシヒカリの作付を推進し、生産者の所得向上を目指すと共に主食用米の作付を中心に水田の不作付地解消と有効活用を勧めてきました。

このような中、JA 越前たけふでは実需者との複数年契約栽培により、下記のとおり2022年産米のインセンティブ買入制度を決定しましたので、作付の拡大をお願いいたします。

1. 日本晴

目標面積 650ha

単位:1俵あたり

品 種	栽培区分	特別・慣行栽培
日本晴		B 銘柄(ハナエチゼン・あきさかり)比 500 円加算

※主食用米のみとし、効果的な防除や獣害防止のため集落単位での団地的作付を

2. 特裁(省農薬)あきさかり(無化学肥料・節減対象農薬 8 割減)

目標面積 65ha

単位:1 俵あたり

品 種	等級	1 等	2 等
省農薬あきさかり		12,000 円概算	11,000 円概算

取組要件

- ・特別栽培認証③で、栽培期間中使用できる農薬は指定した除草剤 1 回のみ
- ・カメムシの防除ができない為、色彩選別機による処理ができること

3. 特別栽培コシヒカリ(無化学肥料・節減対象農薬 5 割減)

目標面積 300ha

単位:1 俵あたり

品 種	整粒・食味値		1 等		2 等	
			整粒判定 70%以上			左記以外
	食味値 85 以上	食味値 80 以上				
特別栽培コシヒカリ 認証③	13,000 円概算	12,000 円概算	慣行コシヒカリ比 認証③…500 円加算 認証④…300 円加算			

※特別栽培コシヒカリの青線米(水分 15.6%以上)については、インセンティブ対象外になりますので、注意して下さい

